

発表項目 (行事名)	JAL道内空港着便におけるヒグマ注意喚起アナウンス開始のお知らせ		
概要	<p>ポイント</p> <p>北海道及び知床財団では、日本航空北海道支社にご協力いただき、令和5年(2023年)7月1日(土)から8月31日(木)までの期間、道内空港着便の機内において、客室乗務員によるヒグマ人身事故防止等に向けたアナウンスを実施します。</p> <p>1 実施路線 ※遅延時やイレギュラー発生時には実施されないこともあります。</p> <p>(1)着陸前アナウンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽田空港、大阪国際(伊丹)空港発⇒女満別空港着のJAL便 ・羽田空港、中部国際空港発⇒とち帯広空港着のJAL便 <p>(2)着陸後アナウンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新千歳、帯広、旭川、釧路、函館、女満別空港着のJAL便 <p>2 期間</p> <p>令和5年(2023年)7月1日(土)～8月31日(木)</p> <p>※ 大阪国際(伊丹)空港発⇒女満別空港着便は7月21日(金)から</p> <p>※ 中部国際空港発⇒とち帯広空港着は8月2日(水)から</p> <p>3 協力</p> <p>日本航空北海道支社、北見支店、帯広支店</p>		
参考	別紙「参考資料」を参照願います。(アナウンス例等記載)		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">同時配付 同時レク 記者レク</td> <td>道政記者クラブ、オホーツク総合振興局記者クラブ、十勝総合振興局記者クラブ</td> </tr> </table>	同時配付 同時レク 記者レク	道政記者クラブ、オホーツク総合振興局記者クラブ、十勝総合振興局記者クラブ
同時配付 同時レク 記者レク	道政記者クラブ、オホーツク総合振興局記者クラブ、十勝総合振興局記者クラブ		
その他	○ ヒグマによる人身事故等の防止に向けた注意喚起への取組の一環として、道内外に向けた積極的な報道をお願いします。		
担当(連絡先)	<p>北海道環境生活部野生動物対策課ヒグマ対策室(担当:主幹 武田) TEL:011-204-5988(直通)(内線24-382)</p> <p>オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課(担当:課長 矢嶋、係長 亀崎) TEL:0152-41-0626(直通)(内線2950)</p> <p>十勝総合振興局保健環境部環境生活課(担当:課長 廣橋、係長 小川) TEL:0155-26-9028(直通)(内線2977)</p>		

JAL 機内アナウンスによるヒグマ人身事故等防止について

R5.6.23 北海道環境生活部自然環境局ヒグマ対策室
オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課
十勝総合振興局保健環境部環境生活課

1 経緯・目的

札幌市都市部をはじめ、全道各地でヒグマの出没が多発しており、今年5月にも、幌加内町で1人がお亡くなりになる事故が発生するなど、人とヒグマとのあつれきが増加しています。

ヒグマ人身事故を防止するためには、人間の側が、ヒグマの生態を正しく知り、適切な対応をとることが極めて重要であることから、道では様々な手法を駆使し、道民や来道者に向けた普及啓発の取組を一層強化推進しているところです。

取組の一環として、昨年度は、十勝総合振興局の企画提案に、日本航空北海道支社帯広支店様の全面的な御協力をいただき、帯広空港着便の機内において、客室乗務員による来道者に向けたヒグマへの注意喚起アナウンスを実施しました。

今年度は、日本航空北海道支社のご協力をいただいて、全道6カ所の空港着便の機内におけるアナウンスに、来道者の方にヒグマの存在を意識していただき、関心を持っていただけるような内容を盛り込むほか、昨年に引き続き帯広空港着便におけるアナウンスを実施するとともに、(公財)知床財団・オホーツク総合振興局の企画提案に、日本航空北海道支社北見支店様のご協力をいただいて、世界でも有数のヒグマ生息地である知床に近い女満別空港への到着便でアナウンスを実施し、ヒグマによる人身事故防止に向けた適切な対応へとつなげます。

2 客室乗務員によるアナウンス例（実施期間：7/1～8/31）

<p>① 羽田空港、大阪国際(伊丹)空港発 ⇒女満別空港着の JAL 便 (到着前のアナウンス)</p> <p>※ 今年度、新たに実施。大阪国際(伊丹)空港発便は7/21から</p>	<p>「北海道からのお知らせです。世界自然遺産知床は世界でも上位のクマ生息地です。道路や海岸などでヒグマに出会われた際には、車から降りて近づいたり、食べ物を与えたりしないようにお願いします。詳しくは北海道庁のホームページをご覧ください。」</p>
<p>② 羽田空港、中部国際空港発 ⇒とちぎ帯広空港着の JAL 便 (到着前のアナウンス)</p> <p>※ 昨年度、アナウンスを実施した羽田空港発便に加え、今年度は8/2から中部国際(セントレア)空港発便でも、アナウンスを実施</p>	<p>「北海道からのお知らせです。現在、道内全域にヒグマの出没が多数報告されております。訪問先自治体などの、ヒグマ出没情報を確認し、野山に出かける際には出来るだけ単独行動は避け、鈴や笛などで音を出しながら歩くなどの注意をお願いします。詳しくは北海道庁のホームページをご覧ください。」</p>
<p>③ 新千歳・帯広・旭川・釧路・函館・女満別空港着の JAL 便 (到着後のアナウンス)</p> <p>※ 今年度、新たに実施</p>	<p>「北海道は爽やかなグリーンシーズンを迎えています。ヒグマなどの野生動物との共存のため、ゴミを持ち帰るなどルールを守り雄大な自然をお楽しみください。」</p>